

## 鶴見大学にて 外国籍や外国につながる子どもたちのための 学習支援サテライト教室 を新たに開始します！

鶴見区は過去20年間で外国人数が倍増しており、小中学校の外国人児童生徒数は市内18区で最多です（※1）。このような状況を踏まえ、令和6年度には「鶴見区多文化共生基本指針」（※2）を制定し、多文化のまちつみを実現するための取組を進めており、「多文化共生のまちづくり」の拠点施設である鶴見国際交流ラウンジでは、外国籍や外国につながる子どもたちのための学習支援教室を開催し、学習支援（※3）に力を入れてきました。

このたび、増大するニーズに適切に対応するため、鶴見大学内の施設にて、鶴見国際交流ラウンジで実施する学習支援教室の「サテライト教室」を新たに開始することとしました。包括連携協定（※4）を締結している学校法人総持学園鶴見大学と鶴見区が連携して新たな教室を開設し、鶴見大学の学生が講師役ボランティアとして参加することで、より多くの子どもたちが学習支援を受けられる体制を作ります。

### 学習支援サテライト教室の概要

- 教室名称：T-Kids サテライト  
 運営主体：鶴見国際交流ラウンジ（管理運営受託者：公益財団法人横浜市国際交流協会）  
 実施日時：月2回程度（8月は除く）、土曜日14時～16時  
 初回は令和7年7月19日（土）14時～16時  
 実施場所：鶴見大学（横浜市鶴見区鶴見2丁目1）記念館3階セミナー室3-1、3-2  
 参加対象：学習者 外国籍や外国につながる市内在住の小学校高学年（4～6年生）の児童  
ボランティア 学習支援の趣旨等をご理解いただける方（鶴見大学の学生等）  
 参加費用：無料  
 指導内容：日本語・各教科（算数・国語等）  
 指導形式：やさしい日本語での個別指導（ボランティア1人に対し、学習者1～3人）

学習者又はボランティアとして参加を希望する方は、鶴見国際交流ラウンジWEBサイトの問合せフォームからご連絡ください。（随時募集、先着順。定員は学習者25名程度、ボランティア15名程度。）

取材をご希望の方は、7月18日（金）17時までに裏面の鶴見区問合せ先まで事前連絡のうえ、下記の日程にお越しくください。

#### 【取材受入日】

令和7年7月19日（土）13時50分

鶴見大学 記念館3階 セミナー室3-1 前集合



鶴見国際交流ラウンジ内で実施している  
学習支援教室の様子

鶴見国際交流ラウンジWEBサイトはこちら



裏面あり



GREEN x EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

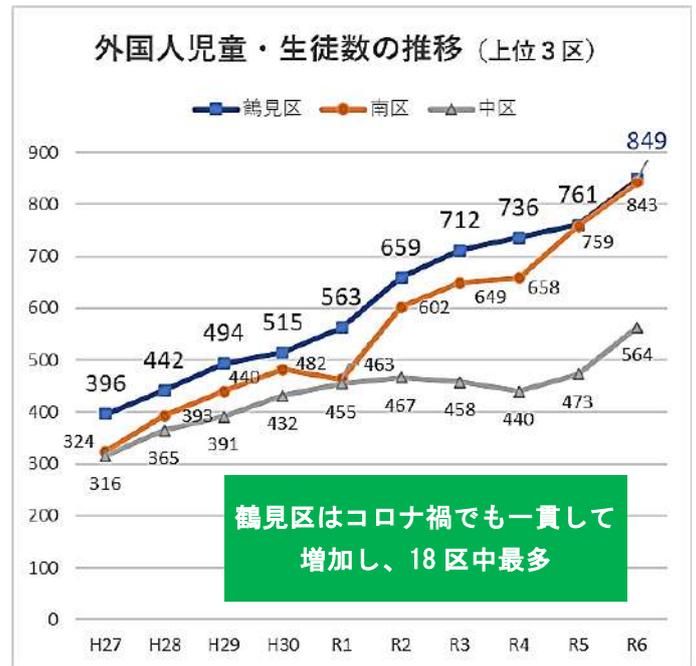


< 参考 >

(※ 1) 鶴見区の外国人数の推移



※各年4月末時点



※各年5月1日時点

※外国につながる児童・生徒数は含まない

(※ 2) 「鶴見区多文化共生基本指針」

平成20年の「鶴見区多文化共生推進アクションプラン」策定から15年が経過し、外国人はますます増え、国籍も多様化するなど、区内の状況も変化していることから、多文化共生社会のさらなる発展を目指す施策の方向性を示すため令和6年に「鶴見区多文化共生基本指針」を策定。

(※ 3) 鶴見国際交流ラウンジの学習支援教室 (既存クラス) の概要

- 小学生クラス「あおぞら」 第1・3土曜日 10時～12時 延904人参加
  - 中学生クラス「なないろ」 毎週月曜日 17時～18時30分 延919人参加
  - 小学生クラス及び中学生クラスにおけるボランティア 延1,296人参加
- (いずれも令和6年度実績)

(※ 4) 「横浜市鶴見区と学校法人総持学園鶴見大学との包括連携協定書」の概要

締結日 : 平成26年7月29日

目的 : 相互の緊密な連携と協力により、双方の持つ知的・人的・物的資源を有効活用することにより、地域の課題に適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の発展に寄与する。

お問合せ先

(鶴見国際交流ラウンジ、学習支援サテライト教室全般に関すること)  
 横浜市鶴見区地域振興課長 中島 知昭 Tel 045-510-1686  
 (鶴見大学内の施設、鶴見大学学生のボランティア参加に関すること)  
 鶴見大学総務課 Tel 045-580-8627



**GREEN x EXPO 2027**  
 YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

